CO·OP News Release

国際協同組合年

2025年09月24日

主要地域生協の８月度供給高（売上高）速報

～宅配の夏稼働日減により総供給高前年割れ、店舗は前年超え～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：新井　ちとせ）は、全国61主要地域生協の2025年８月度の供給高（売上高）の速報をまとめましたので、ご報告いたします。

■全国主要地域生協2025年８月度供給高・前年比（対象生協数61）

８月度速報値	供給高（百万円）	前年比（%）	総供給高に対する構成比（%）
総供給高（①+②+③）	221,736	95.9	
①店舗	83,594	100.1	37.7%
②宅配	134,273	93.2	60.6%
宅配のうち個配	106,545	94.1	48.1%
③その他供給高	3,869	101.7	1.7%

2025年度前年比推移（%）	４月度	５月度	６月度	７月度	累計
総供給高（①+②+③）	101.5	103.2	103.2	101.4	102.3
①店舗	103.7	102.7	103.4	105.4	103.8
②宅配	100.4	103.6	103.1	99.5	101.6
宅配のうち個配	101.2	104.5	104.0	100.1	102.4
③その他供給高	103.8	99.4	104.5	100.2	102.0

※供給高とは売上高や販売額のことです。
※その他供給高は、店舗･宅配いずれにも分類できない供給（灯油・葬祭など）を計上しています。
※構成比は小数第二位を四捨五入しています。供給高の百万円未満は切り捨てのため、総供給高と内訳の合計が一致しない場合があります。
※今回記載の過去月度の前年比は確定値です。先月以前のリリース記載の前年比（速報値）とは若干異なっておりますので、ご了承ください。

■今月の特徴

○8月度の総供給高は、夏期休配を実施した生協の増加による稼働日減の影響を受け、対前年比95.9%でした。

○店舗は、前年比 100.1%でした。客数は前年に届かなかったものの、客単価は前年を上回りました。米は、備蓄米の取り扱い以降点単価は減少していますが、販売点数は増加の傾向となり、引き続き前年同月比で伸長しています。その他の分類では、畜産、惣菜、日配が前年を超過しました。

○宅配は、前年比93.2%でした。夏のお盆の週にあたる８月第３週を休配とした生協が増加した影響を受けましたが、休配未実施の生協の集計では前年を上回っています。

以上

＜お問い合わせ先＞
日本生協連 広報部
TEL：03－5778－8106